



本校教育目標：【自主】自ら進んで学ぶ生徒 【寛容】明朗で思いやりのある生徒 【挑戦】健康でたくましい生徒

〈重点目標〉自ら考え、判断し、目標に向かって実践する生徒

～夢の実現～

原町三中だより

令和4年7月20日（水）

第16号

発行責任者

校長 志賀 嘉津美

電話 22-3802

1学期終了 ～充実した夏休みに～

たくさんの成果を残して、1学期が無事に終了しました。勉強・部活動その他の活動に全力で取り組んでくれた生徒の皆さんやご協力いただいた保護者の皆様に感謝申し上げます。

式辞では、1学期の活動や成果を振り返り、「本番で練習以上の力を発揮できる三中生には頼もしさを感じますが、本番で力が発揮できるのは、そこに至るまでに相当な苦労や努力があったことは間違いありません。皆さんには、このような舞台に立つチャンスがあれば、積極的に挑戦し、経験を積んで、表現の幅をさらに広げてほしいと思います。」と述べました。

また、生徒会活動方針にある「あなたの目の前には数え切れないほどの多くの可能性が広がっています。自分に誇れるものを見つけ、一生懸命頑張っていきましょう。」というフレーズにふれ、誰もが持っている可能性（未来の能力）は、行動に移さなければ広がっていかないこと。「やればできる」の精神を持って一歩踏み出すことの大切さについても話をしました。

最後に、「学習に行き詰まったら、教科書をしっかり読むこと。教科書の例題をきちんと解くこと。どんな参考書よりもわかりやすく書いてある教科書を頼りにすること。」と学習面でのアドバイスをしました。交通事故や水難事故に十分気をつけて有意義な夏休みを過ごし、やる気に満ちた元気な姿で第2学期の始業式を迎えられることを願っています。

吹奏楽コンクール相馬支部大会

7月17日（日）相馬市民会館にて標記大会が開催されました。

本校の演習順は中学校小編成の部の5番目として「ハンガリー狂想曲 第2番」を演奏しました。これまで部の中心となって活動してきた3年生にとっては最後のコンクールでしたが、1・2年生を率いて見事な演奏を披露してくれました。中学校小編成の部の中でも最も少ない人数での参加でしたが、一人一人の自信がはっきりと音に表現され、強く美しい音色がホールに響き渡りました。

大会までのプレッシャーや苦労を仲間とともに乗り越えてステージに立つことで、部員一丸となって一つのものを作り上げる喜びや素晴らしさを感じてくれたことと思います。

結果は見事、金賞です。規定により、県大会出場はなりませんが、金賞受賞は大変立派です。

急遽、無観客でのコンクールになりましたが、保護者の皆様には送迎等のご協力をいただきました。改めて感謝申し上げます。



給食調理員さんへ 感謝

毎日の

給食調理には3名の調理員さんに携わっていただいています。2学期から平井さん・加藤さんのお二方が他校での勤務となりました。

給食室へ向かう通路には、3年生からの感謝の言葉を綴った掲示がありました。

平井さん・加藤さん、美味しい給食をありがとうございました。新天地でのご活躍をお祈り申し上げます。



福祉について 創作劇進行中

7月19日

（火）の3年生の総合的な学習の時間では、これまで調べてきた福祉について（老人介護施設の一日・幼児児童施設の表示・盲導犬について・障がいを持った方の接し方など）を各グループで創作劇にして発表しました。それぞれの立場を演じることによって思いや考えがより明確になり、見ている者に伝わってくるものがありました。

9月に行う福祉施設体験学習を重ねることで、創作劇にさらに深まりが出てくるのではないかと思います。この成果は文化祭のステージで発表する予定です。

